

慶應義塾大学からのお知らせです

[MC0808] *in situ* hybridization専用で運用

自動包埋機 CT-Pro20 技術紹介セミナー

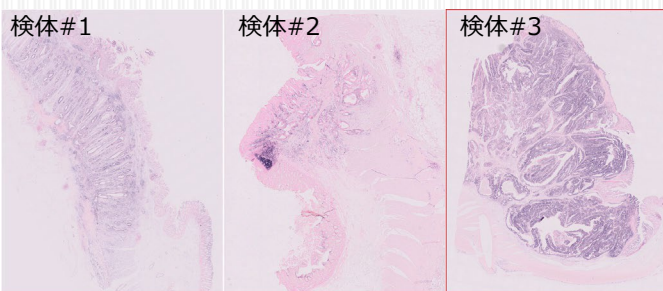
空間解析用のサンプル調製について、コツや注意点をご紹介いただきます。

「面」で行う品質確認の重要性

本セミナーでは、 β -Actinプローブを用いたISHにより、RNAの保存性を「面」で評価する品質確認法をご紹介します。切片全域のRNA品質を可視化することで、空間解析に適した領域や検体の選定が可能になります。空間解析の成否を左右する検体調製と品質管理についてお伝えします。

- 内容 ① CT-Pro20を用いた高品質なパラフィンブロック作製
② β -Actinプローブを用いたISHによる品質確認
③ 空間解析に適した検体・解析領域の選定方法

プローブ：ヒトベータアクチン、組織：大腸がん



最もRNAが保存されている検体を選んで、空間トランスクリプトーム解析へ



開催日時: **2026年9月8日(火) 16:00~17:00**

場所: オンサイト 信濃町キャンパス 総合医科学研究棟(3階) 会議室3
ハイブリッド Webセミナー(Zoom)

演者: ローツェライフサイエンス株式会社(旧ジェノスタッフ) 大久保 和央

セミナー申し込み方法: 申し込みフォーム <https://forms.gle/wjXc8tXC8DYMsNNC7>

もしくは右記QRコードよりお申し込みください。

フォームでお申込みの方にセミナーIDをお知らせします。

電話での受け付けはしていません。

後日オンデマンド配信をご希望の方もフォームでお申込みください。

協力企業からの連絡のみを希望される場合もフォームからご連絡ください。

記入内容は協力企業と情報共有させていただきます。

【申込締切】 9/7(月)17:00まで

<https://forms.gle/wjXc8tXC8DYMsNNC7>



予約QRコード

学内連絡先: 慶應義塾大学 医学部 医科学研究連携推進センター(PIRMS)

研究共創基盤部門 先端研究基盤センター 担当: 廣瀬・藤原

e-mail: chuokiki-office-group@keio.jp

製品問い合わせ先: ローツェライフサイエンス株式会社 ジェノスタッフ事業部

Web Site: <http://genostaff.com>

営業担当: 大久保 和央 e-mail: okubo.kazue@rorzels-genostaff.com

〒113-0032 東京都文京区弥生2-5-8 GSビル TEL: 03-5615-8857

有志の大学共同利用施設がゆるやかに連携して活動しています。学部・大学・機関の壁を越えてふるってご参加ください。